

2013年4月～2019年3月の間に秩父学園に入所されていた学童児の保護者様へ
～臨床データ等の研究利用に対する拒否機会について(オプトアウト)～

論文等の題名：福祉型障害児入所施設入所児の言語発達に関する報告

対象期間：2019年10月1日～2019年11月30日

研究費：なし

1 試料・情報の利用目的及び利用方法

福祉型障害児入所施設での、言語・コミュニケーション支援の必要性の根拠を示すこと、および言語評価の重要性を示すこと

2 利用する試料・情報の項目

試料：秩父学園入所中に実施した検査

情報：国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の検査時年齢、言語受信面および言語発信面の発達段階を示す数字

3 試料・情報を利用する者の範囲（共同研究施設等）

・国立障害者リハビリテーションセンター

(情報は匿名化され、個人を特定できない情報として利用されます。)

4 試料・情報の管理について責任を有する者（研究責任者）

国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法

主任言語聴覚士 田中里実

5 試料・情報の利用の拒否について

本件に関し、入所児（16歳未満の場合は保護者、16～19歳の場合は本人又は保護者）は「2利用する試料・情報の項目」に記載した試料・情報の論文等への利用を拒否することができます。それにより入所者が不利益を受けることはありません。

なお、当論文等は2019年12月に発表予定で、発表日以降は利用の拒否の連絡をいただいても、論文等の対象データから削除することができない場合があります。

6 試料・情報の利用の拒否についての連絡及び問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法

主任言語聴覚士 田中里実

TEL：04-2995-3100（内線 3221）

Eメール：tanaka-satomi.wm3@mhlw.go.jp

7 個人情報の取り扱いに関する疑義・苦情等の申し出先

国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部企画課長 西村 陽子

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL：04-2995-3100（内線 2140）、FAX：04-2995-3661

Eメール：kikakurinnri@mhlw.go.jp